

図書だより

2021年 5月号
三島高等学校 図書委員会

5月になりました。新年度は新しいクラスや新しい先生、新しい環境に慣れるので大変な時期ですが、みなさん元気に学校生活を送れていますか？新型コロナウイルスでまだ世間が混乱していますが、無理をせず、また感染予防をしながらコロナに負けず元気に過ごすことができたらいいですね。5月は中間考査があります。日頃の成果を存分に発揮できるよう、しっかりとテスト勉強に取り組みましょう。

My favorite book

今月から、新任の先生方に本にまつわるインタビューをした記事を発表していきます。

今月は、**鈴木斎 校長先生**です。

Q簡単な自己紹介をお願いします。

新居浜市出身です。お隣の土居高校から異動してまいりました。中学校から始めたソフトテニス（当時は軟式庭球と呼ばれていました）を通して、選手として、また指導者として経験したことや出会った人たちからたくさんのお話を学んできました。三島高校へは、平成7年度から9年間勤務した経験があります。もしかすると、皆さんの保護者の皆様の中にも、当時三島高校の生徒だった方がおられるかもしれません。どうかよろしくお伝えください。



Q学生時代に感銘を受けた本、皆に読んでほしい本を教えてください。

恥ずかしながら、高校時代、大学時代の読書経験は、ほぼ皆無です。そのためか、高校時代、大学時代の自分は、視野が狭く、自己中心的で、周りの人たちに大変迷惑をかけてしまったと反省しています。20代の頃、同僚の国語の先生に、「先生は本を読まないのですか。私は、1日でも本を読まなかったら、不安で仕方ありません」と言っただき、「宮本武蔵（吉川英治さん）」などを読み始め、徐々に読書習慣が身についてきたというのが正直なところです。

Qみなさんに読んでほしい本を教えてください。

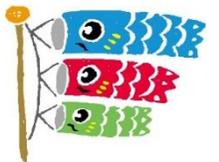
ここ数年は、浅田次郎さん、重松清さん、荻原浩さん等の作品をよく読んでいます。彼らが書かれたものの中には、「鉄道員（浅田次郎さん）」「とんび（重松清さん）」「海の見える理髪店（荻原浩さん）」など、優しさや人情にあふれている作品がたくさんあります。私にとっての読書は、言わば「心の洗濯」です。他人を厳しく評価し冷酷な目で見えてしまいそうな自分を戒めるために、欠かすことのできない時間です。

Q三高生に一言！

皆さん一人一人は、無限の可能性を秘めた、発展途上の存在です。まだまだ成長することができるし、また成長しなければなりません。そのためにも、ここ三島高校での三年間において、「それぞれの何かに一生懸命であってほしい」と願っています。何かに本当に一生懸命に取り組んでいると、自分がたくさんの人たちに支えられていることに気づき、周りの人たちへの感謝の気持ちが芽生えます。すると、自然と笑顔で挨拶ができるようになり、また相手の目を見ながら人の話をしっかりと聞くことができるようになります。笑顔で挨拶ができ、相手の目を見ながら人の話をしっかりと聞くことができるようになると、自分を応援してくれる人が増えてきます。その応援に背中を押してもらい、さらに努力することができるようになります。そして、少しずつそれまでできなかったことができるようになってきます。みなさんは、廊下ですれ違う人に笑顔で挨拶をしていますか。みなさんは、授業中、先生の目を見ながら話を聞いていますか。前述のように、私はソフトテニスという競技で勝つことを目指して、自分なりにではありますが、一生懸命に頑張りました。選手としても、指導者としても、思うような結果が残せたことはほとんどありませんが、「やってきて良かった」と心から思っています。皆さんも、それぞれの何かに一生懸命に取り組んでください！



**鈴木斎 校長先生、
ありがとうございました！！**



知ってトクする図書館コラム

さてみなさん、4月から朝読書の時間が始まりました。雑誌や漫画以外の書籍を読むことへのルールは守れていますか？本を忘れた人は学級文庫から興味のある本を見つけて読みましょう。また、事前に図書館へ来て、本を借りておくのもいいでしょう。

今回はなぜ本を読むのか？本を読むメリットについてご紹介します。

○語彙力、文章力が養われる

読書をする则自然と多くの言葉を身に付けられる。様々な表現にふれることで、文章力が磨かれる。

○知識や教養が身につく

本の中には情報がたくさんある。よく世界観が広がるというが、様々な情報や考え方にふれることができる。普段読まないジャンルにも手をつけてみよう。

○ストレス解消効果がある

イギリスの大学の研究によると、読書には6分間で68%のストレス軽減効果があるとわかっている。これは音楽鑑賞、散歩、ゲームをすることよりも効果的だと言われている。これは、ストレスの原因である現実のことから気持ちを切り離し、登場人物に感情移入したり、小説の中のストーリーや疑問点に思いをはせたりすることでストレスが鎮静されるためである。

いいことたくさん！みなさん、どんどん本を読みましょ！